「保健福祉学研究」投稿規程

本学科が発行する機関紙の名称は「保健福祉学研究」『Journal of Health and Social Services』とする。本誌は、本学医療福祉学部保健福祉学科教員の研究活動の一環として設けられたものであり、学術研究の発展と教育の向上をはかることを目的とする。

【投稿資格】

1. 投稿できる者は本学科の専任教員（非常勤を含む）、及びその共同研究者、あるいは図書・紀要委員会の長が依頼した執筆者とする。

【論文の種類・長さ】

1. 本誌に掲載される論文の種類は、論文、研究ノート、資料、その他とする。
2. 投稿原稿の種類と内容は以下の通りである。
   論文：１つのテーマに関連する研究論文の総括、新知見または創意を含む独創的な研究論文および観察等
   研究ノート：独自性（視点、手法）に富み、かつ将来研究成果が期待し得るもの
   資料：調査、統計等に関するもので、有用と思われる情報、資料
3. 原稿は刷り上り 13 頁以内（20,000 字以内）とする。

【論文の投稿・受理】

1. 投稿者は、原稿と必要書類を 10 月末日までに図書・紀要委員会まで提出するものとする。なお、郵送による場合には、期限当日の消印を有効とする。
2. 投稿原稿は、他紙に未掲載のものでなければならない。

【査読】

1. 原稿が投稿された場合、図書・紀要委員会は適任者２名を選出し、査読を依頼する。
2. 査読の意見書等の様式は、図書・紀要委員会が定める。
3. 図書・紀要委員長は、査読者の意見書等を添付し、その結果を投稿者に報告する。
4. 投稿された原稿の掲載の決定は査読者の意見を参考にして図書・紀要委員会が行なう。修正を求められた場合は、指摘された事項に対応して 10 日以内に訂正を施し、訂正原稿を図書・紀要委員会に再提出する。

【発行および編集】

1. 本誌は年１回発行とし、発行日は３月末日とする。
2. 本誌の発行者は保健福祉学科長とする。

【図書・紀要委員会】

１．図書・紀要委員会に図書・紀要委員長を置く。
２．委員長は図書・紀要委員会の招集、原稿のとりまとめ、査読依頼などにあたる。
３．図書・紀要委員会の構成は、専任教員の中から４名選出し、委員の互選により委員長を決定する。
４．委員および委員長の任期は２年とする。ただし、再任を妨げない。委員が任期未了で交代した場合、後任者は前任者の残任期間とする。
５．図書・紀要委員会は、本誌の刊行計画を立案し、投稿原稿の受理、査読適任者の検討、掲載論文の決定、論文の校正などにあたる。また本誌の規定・執筆要領の改正などにもあたる。

【原稿の作成】

１．原稿の作成は別に定める執筆要領に従う。

【改正等】

１．本規定の改正等については、図書・紀要委員会の議を経て保健福祉学科会の承認を得るものとする。

付則　この規定は平成 22 年４月１日より施行する。

「保健福祉学研究」執筆要領

【原稿の形式】

1．日本語ワードプロセッサーを用いる。
2．A4 版の縦置きで全角 40 字×40 行（原則として横書）、上下左右の余白は 30 ㎜とする。
3．使用言語は和文または英文とする。原稿の長さは投稿 1 篇につき本文、図、表、文献、写真等を含めて 20,000 文字（英文は半角文字で換算し、図表一枚は全角文字 400 字に換算する）以内、刷り上がりで 13 ページ以内（1 ページは約 1,600 字に相当する）とする。
4．英文はダブルスペースとする。

【原稿の書き方】

1．原稿等の構成は各分野の慣習に従うものとするが、基本的な掲載順序については以下のように定める。
（ア） 論題（MS 明朝、16p、センタリング）
（イ） 著者名（姓と名の間は半角で 1 文字あける。複数の著者を列記する場合は全角で 1 文字あける）
（ウ） 所属(著者名の右肩に*1, *2…をつけ、それに対応する所属名を欄外に脚注として記入する)
（エ） 要旨（400 字以内）
（オ） キーワード（5 語以内）
（カ） ランニングヘッド（20 文字以内）
（キ） 本文（緒言、目的、研究対象及び研究方法、結果、考察、結論の順に記載する）
（ク） 注・引用文献・参考文献
（ケ） 英文の論題、著者名、250 語程度の英文抄録、キーワード（5 語以内）を末尾に記入する（本文が英文の場合は、400 語程度の和文抄録とする）。
2．章、節、等の数字はⅠ.、1.、1）の順に使用する。
3．英文抄録については、必ず専門家または英語を母国語とする者のチェックを受けること。
4．単位は国際単位系（SI:Systeme International d'Uniites）を使用する。
5．図および表の番号は、例えば、Fig.2、Table5 または図 2、表 5 のように記す。図と表は挿入希望箇所を本文原稿中の欄外に朱書きで指定し、原則として本文原稿とは別にする。
6．図、写真はそのまま印刷できる明瞭なものとし、裏面に番号、上下を記す。
7．その他詳細はレイアウト見本（別紙）に従うものとする。

【注・引用文献の記載方法及び例】

1．注の表示は、[注1)、注2)]などの通し番号を付し、文末に一括して注番号順に記載する。
2．引用文献は、本文中の該当箇所の右肩に[1)]、[2),3)~5)]、[6)~8)]など通し番号を付し、本文の最後に一括して引用番号順に記載する。なお、注の欄と引用文献の欄は別に設ける。
3．文献の著者が 3 人までは全員、4 人以上の場合は 3 人目までを挙げ、4 人目以降は省略して、他とする。
4．雑誌名は原則として省略しないこととする。その雑誌が使用している略名がある場合は使用してもよい。
5．記載方法は下記の例に従う。

注の記載例)

黒川[7)]は、A について「――――」と述べている[注1)]。

(注)

注 1)ただし黒川は、B についてはこれほど明確に述べているわけではない。

(引用文献)

7)黒川誠, 中井勇治、介護福祉士から見た住まいの改造と工夫. 日本保健福祉学会誌 1945;2(5):17-22.

引用文献の記載例）

Ⅰ．雑誌の場合：著者名．表題．雑誌名 発行年(西暦)；巻(号)：頁-頁.

1） 布施道弘，吉田博，馬場浩雄，他．地域在住高齢者の主観的幸福感に関する研究．日本公衆衛生雑誌 1996;45:3-15.

2） Browson RC. Occupation ,smoking ,and alcohol in the epidemiology of badder cancer. Am J Public Health 1987; 77:1234-1444.

Ⅱ．単行本の場合:著者名．表題．編者名．書名．発行所所在地：発行所，発行年(西暦)；頁-頁.

1） 武本淳．社会福祉援助技術演習．松任谷哲，編．新しい福祉．東京：国見出版，2002;22-43

2） Rothman KJ. Modern Epidemiology. Boston: Brown and Co, 1986; 56-67.

【投稿の方法】

1．投稿原稿は、正版１部、副版１部とし、電子ファイルをメール添付（添付ファイルの容量が 10MB 以上になる場合は、別途、図書・紀要委員会と相談）で所定の日時までに提出する。正版のみ、著者名と所属を記載する。副版はコピーでもよいが写真は正版と同じにする。

2．本誌への投稿、編集、印刷に関する問い合わせは、すべて下記宛とする。なお、掲載した論文の原稿は、原則として返却しない。

東北文化学園大学　医療福祉学部保健福祉学科
「保健福祉学研究」図書・紀要委員会　宛
E-mail ： murata@hss.tbgu.ac.jp

【校正】

1．著者校正は初稿のみとし、7 日以内に著者が行なう。校正は、原則として原文を訂正せず、脱落・誤植の訂正にとどめるものとする。

2．印刷の体裁は図書・紀要委員会に一任する。

【掲載料、別刷料】

1．掲載料については本規定に定める制限範囲のものについては、これを徴収しない。制限を超える場合、カラー印刷、あるいは校正の際の加除により経費が必要となった時は、その実費を徴収する。

【その他】

1．この要領は平成 22 年 4 月 1 日から適用する。

編 集 後 記

小誌もおかげさまで14号を発行することができました。今号においては、はじめて特集記事を組みました。これらの特集記事は、保健福祉学科における教育の取り組みを紹介するものです。その一つひとつを見ていくと、医療系学部のなかに位置する本学科の立ち位置を知ることができます。

人文社会系の学部の中に置かれることの多い社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士を要請する学科が保健福祉と名を打ち、理学療法や作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士、看護師といったコメディカルの養成と並んで、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士といったソーシャルワーク、ケアワークのスペシャリストを養成していく学科・専攻間での医療と福祉と領域横断的な連携教育が行われています。

こうした連携教育は、まずそれぞれにしっかりとした教育がなされ、専門性の確立が前提としてあります。今号の特集記事は、そうした教育がなされ、専門性の確立が前提としてあります。今号の特集記事は、そうした教育に当たるそれぞれの領域の代表者に筆を執ってもらいました。それぞれの特集記事からは記事の執筆者だけでなく、本学科の教員一人ひとりの熱意が感じられることでしょう。

そして、投稿記事においてはそれぞれの研究と実践が報告されています。こちらも、意欲的な力作ばかりです。

小誌は前号から書誌情報が科学技術振興機構（JST）の科学技術文献データベース（JDreamⅠⅢ,J-GLOBAL等）に収録され、医学中央雑誌のウェブサイトからも著者抄録を照会できるようになりました。上記のデータベース収録とともに、CiNiiにおいては、バックナンバーを含め最新号の記事全文をオンラインで閲覧することができます。書庫の事情から所蔵を断念された大学におかれましても、小誌をご愛読いただきますよう、今後ともよろしくお願いいたします。

（小渕 高志）

（保健福祉学科図書紀要委員会）

●図書紀要委員長　　小渕　高志

●図書紀要委員　　西本　典良
村田　道彦
鑑　さやか